



東海豪雨から20年。
あのときをふり返り、
今後の水害に備えましょう。



東海豪雨から20年



被災直後の庄内緑地周辺の様子(庄内川河川事務所より提供)

発行

名古屋市 西区役所 区政部 総務課

〒451-8508 名古屋市西区花の木二丁目18番1号

TEL 052-523-4513 FAX 052-522-5069

令和2年7月発行

命を守るために

1 東海豪雨ってどんな災害?

平成12年9月11日から12日にかけて、東海地方を中心に集中的な豪雨が発生し、各地に甚大な被害をもたらしました。

西区の被害状況 (カッコ内は名古屋市全体の被害状況)



出典:「東海豪雨水害に関する記録」(平成13年3月)名古屋市

西区の浸水状況



出典:「平成12年 名古屋市浸水実績図」名古屋市

新川の左岸堤防が決壊するなど、西区においても、中小田井学区をはじめ多くの地域で浸水被害が発生しました。

家族にも
当時のことを
聞いてみよう



はち丸

写真と新聞から見る東海豪雨の被害



新川破堤地点付近



西区木前町



西区あし原町



西区坂井町※



庄内緑地※

※庄内川河川事務所より提供

被災者の声

- 水位が50～60cmになると避難が難しい
- 堤防から離れているから安全だと思っていたなど、豪雨被害に戸惑う人々の声が聴かれました。

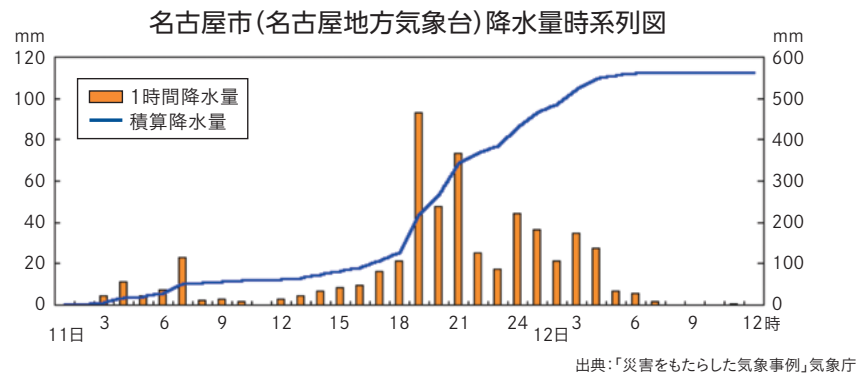


平成12年9月13日(水) 朝日新聞



平成12年9月12日(火) 朝日新聞

東海豪雨の雨量



東海豪雨では、11日午後7時に最大1時間降水量93mmを記録し、11日未明から12日までの総降水量は567mmに達しました。

1時間に93mmの雨が降った場合、どのような状況になるのでしょうか。

雨の強さと降り方

1時間雨量(mm)	予報用語	人の受けるイメージ	人への影響	屋外の様子
10以上～20未満	やや強い雨	ザーザーと降る	地面からの跳ね返りで足元が濡れる	地面一面に水たまりができる
20以上～30未満	強い雨	どしゃ降り	傘をさしていても濡れる	道路が川のようになる
30以上～50未満	激しい雨	バケツをひっくり返したように降る		
50以上～80未満	非常に激しい雨	滝のように降る(ゴーゴーと降り続く)	傘は全く役に立たなくなる	水しぶきで辺り一面が白っぽくなり、視界が悪くなる
80以上	猛烈な雨	息苦しくなるような圧迫感があり、恐怖を感じる		

東海豪雨はここ!!

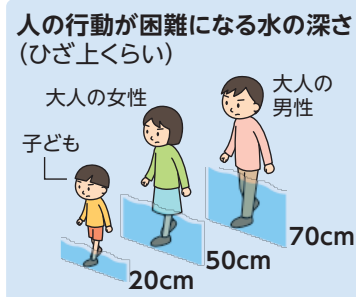
出典:気象庁ホームページ

西区では、新川の堤防の決壊などにより、区内各所で浸水しました。人の行動が困難になる水の深さはどれくらいなのでしょう。

小さい子どもであれば20cm、成人女性では50cm、成人男性では70cmが目安です。

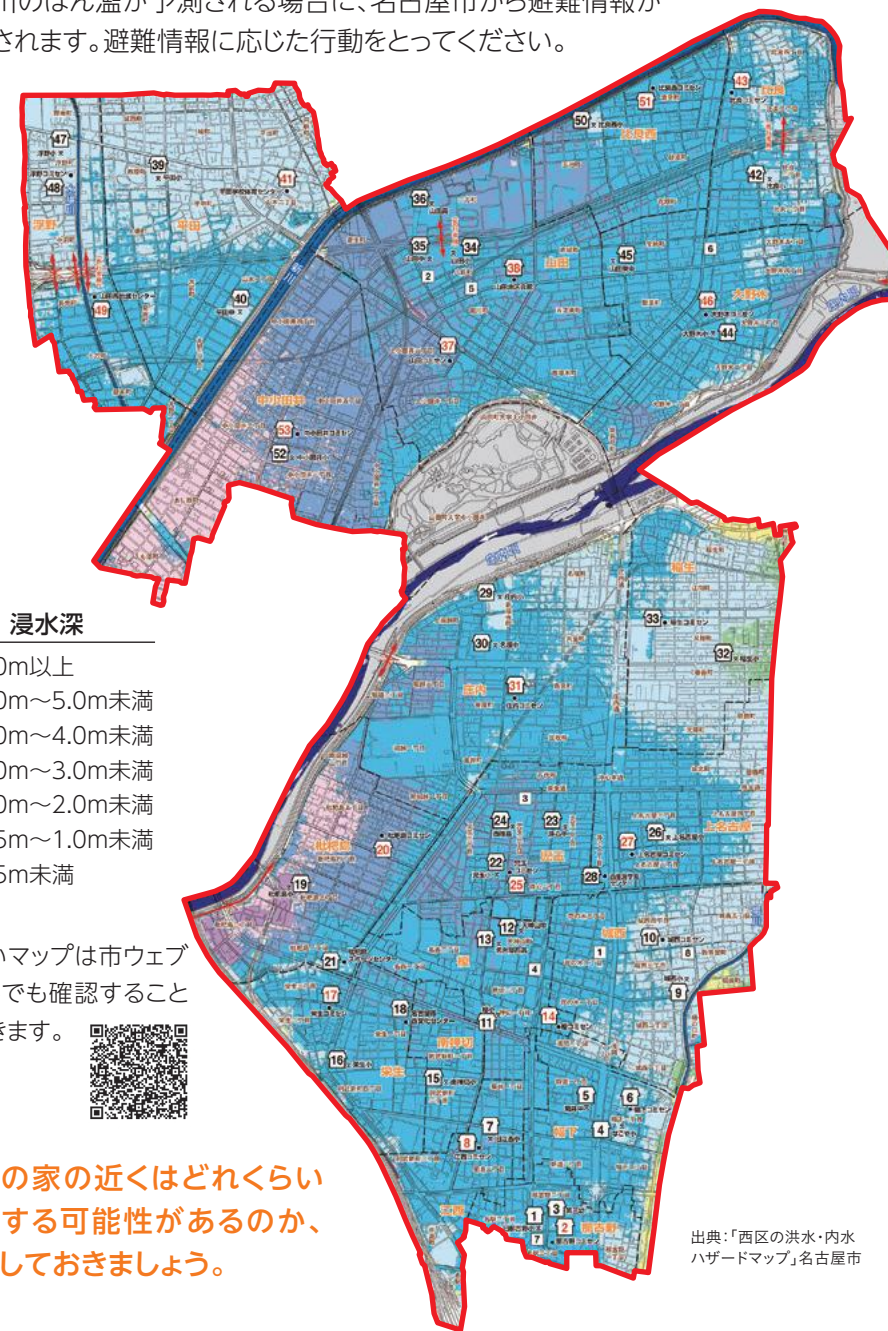
ひざ上くらいの水の深さがあると、大人でも避難が困難となります。

早めの避難行動に心がけましょう。



洪水・内水ハザードマップ(西区)

このマップは、**庄内川・矢田川がはん濫**した場合の浸水想定を示したものです。河川のはん濫が予測される場合に、名古屋市から避難情報が発表されます。避難情報に応じた行動をとってください。



2 東海豪雨から学ぶ避難の重要性

東海豪雨時の西区(名古屋市)の避難状況

避難者 13,464人(32,155人)

開設された
避難所 35か所(171か所)

避難情報について

降雨や河川の水位の状況などに応じて、名古屋市から段階的に発表されます。テレビやラジオを通じて、自ら情報を入手するよう心がけてください。

①避難準備 高齢者等 避難開始

・災害を予測し、「避難勧告」を発令する準備段階に入ったことを表すもので、避難の事前準備をするなどの心構えをしていただくために発表するものです。
・高齢の方や障がいのある方が自主避難をする目安となります。

②避難勧告

・被害が発生するおそれがあるため、避難をすすめるために発令するものです。
・災害の状況に応じて適切に避難してください。

③避難指示 (緊急)

・被害の危険が目前に切迫し、生命の危険がより高まったため、避難を強くすすめるために発令するものです。
・危険の少ない場所に避難してください。避難する余裕がない時は、4階以上の鉄筋コンクリート造の建物に一時避難してください。

災害が起きた時にどこへ避難するのか、普段から家族と確認しておきましょう。

また、災害用伝言ダイヤル(171)の利用方法も覚えておくといでしょう。災害用伝言ダイヤルは、大規模災害発生時に家族の安否等の情報を電話で伝言として保存したり、再生したりすることのできるNTTが行うサービスです。電話で「171」をダイヤルし、音声案内に従って伝言を録音・再生してください。

避難のころえ

- ①長靴は中に水が入り歩きにくいので、**ひも付き運動靴を履いて**避難する。
- ②避難を先導する人は、くぼみや溝を確かめるため**長い棒を杖にして**歩く。
- ③浸水深が50cmになると、避難に際して危険を伴うことがあるため、**無理せず周辺の安全な建物へ避難する**。
- ④非常持出品等の持ち物は背負い、**手はなるべく自由になるように**する。
- ⑤避難する時は**区役所や消防、警察の指示に従う**。また、デマに惑わされず、**テレビやラジオから情報を収集する**。
- ⑥避難の際、**自動車はもちろん自転車も使用しない**。
- ⑦隣近所で声掛けを行うなど、**地域での「助け合い」**を大切にする。病気の方や歩行困難な方については協力し合って避難する。

東海豪雨を体験した人の声

印象に残っていること



- ・自分の家は床上浸水したため、強い恐怖を感じた。
- ・夜、眠りについてすぐに「避難してください」と消防団が広報で回っていたのを聞いて避難した。
- ・家の上の階に避難した人もたくさんいたが、たたみや貴重品を上の方の階に移動させ、水に浸からないようにしていた。
- ・被災当時、近所の人が気にかけてくれたけれど独り暮らしで怖かった。
- ・新川の水位が高かったため、川の水が溢れるだろうとは思っていたが、まさか堤防が決壊するとは思わなかった。
- ・救援物資は届けられていたと思うが、被害の少ない地区に渡っていた記憶がある。ただ、炊き出しをしてもらったり、お弁当を配給してもらったりしたため、食べるものにはさほど困らなかった。



困ったこと

- ・小学校の体育館に早めに避難したため、最初は避難者もそれほど多くはなかったが、次第に避難者が増え始め、座ったら動けなくなるくらい避難者で一杯になった。
- ・避難所では情報がなかなか入らず、周りがどんな状況なのか、今後どのくらいの支援物資が届くのかわからず不安だった。
- ・携帯電話を充電するための電源が不足していたため、避難者の間で発電機の取り合いになっていた。
- ・家の中が泥だらけになったため、全部めくってきれいに掃除をしたものの、何度やっても泥が出てくるため大変だった。



備えておけばよかったこと

- 近所付き合いが少ないと、地域で誰が何をやっているのか分からない。
近所付き合いは日頃から積極的にしたほうがいいと感じた。
- 被災当時は、今ほど備蓄品や非常持出品を準備する意識が高くなかった。
あらかじめ準備しておくことは重要だと思う。
- 過去に水害を経験している年配の方は、大雨が降ると不安がるが、若い世代は水害への意識が低いように感じる。
過去の経験を若い世代にも伝え、水害への意識を高める必要がある。



中学生にもできることがある！ ～近年の災害から学ぶこと～



【熊本地震】

避難所支える中高生「生まれ育った南阿蘇のため」

ツイート 反応 シェア 72

(1/2ページ) 【熊本地震】



白水保健センターでボランティア活動をする
地元の中学生ら＝20日午前、熊本県南阿蘇
村（彦野公太郎撮影）

熊本県で相次いでいる地震により大きな被害を受けた同県南阿蘇村。被災者が身を寄せる避難所で、中高生のボランティアが活躍している。自宅が壊壊し、自らも避難所で暮らしている生徒らも少なくないが、物資の運搬や避難者への食事の配膳などに奔走。「生まれ育ったまちのため」と若者が汗を流す姿は、被災者に勇気を与えている。（大森貴弘）

出典：平成28年4月20日（金）産経ニュース

3 防災クイズ

どれが正解??

Q1

水害が起きて停電した時、ブレーカーは？

- ① 上げたままにする ② 落とす



正解

② ブレーカーは落とす

電気機器は濡れた状態のまま突然通電すると、感電や火災を引き起こす可能性があります。避難する際は**ブレーカーを落としてください**。

また、すでに浸水被害にあっている場合は、感電しないように**厚手のゴム手袋を着用したり木の棒を用いたりして**、ブレーカーを落としてください。

☆浸水被害のあった電気機器は、発火の可能性があるため絶対使用しない!

Q2

災害発生時は被災地への連絡がとりづらくなることが予想されます。そんな時は、電話で伝言を残せる「災害用伝言ダイヤル」が役立ちます。

では、次の3つのうち、**災害用伝言ダイヤルの番号はどれでしょうか？**

- ① 117 ② 171 ③ 177



正解

② 171

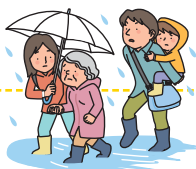
「災害用伝言ダイヤル」は、**毎月1日・15日や防災週間（8月30日～9月5日）に体験利用することができます**。ぜひ体験利用してみてください。

なお、「災害用伝言ダイヤル」の詳細内容は5ページに掲載していますので参照してください。

Q3

名古屋市に「避難準備・高齢者等避難開始」が発令された際、70代のAさんは息子と避難するから大丈夫と「避難勧告」が発令されるまで避難しませんでした。この判断は正しいでしょうか？

- ① 正しい ② 正しくない



正解 ② 正しくない

1 避難準備・高齢者等避難開始

災害を予測し、「避難勧告」を発令する準備段階に入ったことを表すもの
高齢の方や障がいのある方が自主避難をする目安となる

2 避難勧告

被害が発生するおそれがあるため、避難をすすめるために発令するもの

3 避難指示(緊急)

被害の危険が目前に切迫し、生命の危険がより高まったため、避難を強くすすめるために発令するもの

避難情報は降雨や河川の水位の状況などに応じて、名古屋市から段階的に発表されます。高齢の方や障がいのある方については、**避難準備・高齢者等避難開始**が発令された段階で避難することが求められています。

帰ったらチェックしてみよう！

4 非常持出し品チェックリスト✓

すぐ持ち出せるように、最低限のものをリュックに入れておきましょう！

- | | | |
|--------------------------------------|--------------------------------------|---------------------------------|
| ☐ 水(1人3ℓ程度) | ☐ 食料(乾パン、缶詰等) | ☐ 携帯ラジオ |
| ☐ ライター | ☐ 現金(小銭も必要) | ☐ 懐中電灯 |
| ☐ 預金通帳の写し | ☐ 健康保険証の写し | ☐ 印鑑 |
| ☐ 食器類(はし、紙皿等) | ☐ 衣類(着替え) | ☐ ゴミ袋 |
| ☐ タオル(大小2種類) | ☐ キッチン用ラップ | ☐ 雨具 |
| ☐ 生理用品 | ☐ 包帯・ガーゼ | ☐ ばんそうこう |
| ☐ ウェットティッシュ | ☐ マスク | ☐ 体温計 |
| ☐ アルコール消毒液 | | |



✎ 常備薬や眼鏡など自分に必要なものも追加しましょう！

5 おわりに

東海豪雨のような大きな災害はいつ、どこで、どのように起きるか分かりません。これを機に、家族と災害について話し合い、避難経路の確認や非常持出品の準備をしましょう。

また、災害時は“自助”だけでなく“共助”も大切です。普段から地域の人に積極的に挨拶をしたり、地域の防災訓練に参加したりするなど、地域とのつながりを大切にしましょう。

★ 自助：自分で自分や家族を守ること

★ 共助：市民や事業者が助け合って地域を守ること



災害情報を集めよう

西区からのお知らせ



西区公式
Twitter



西区公式
Instagram



西区
ウェブサイト

NTT災害用伝言板等

- 災害用伝言ダイヤル(171)
- 災害用伝言板



NTT docomo



au



ソフトバンク



ワイモバイル

名古屋市防災マップ



名古屋市防災アプリ



iOS版



Android版